

# MINI MINIMINI MINES

平成26年度

## ジュニアサイエンススクール

開催報告

毎年小学6年生向けに行うこの体験学習は、地学に親しみ、自然から様々な発見をするねらいで開催しています。今年度の学習は山から採取してきた鉱物の観察と分類です。



① 夏休みが始まって間もない7月29日、講堂で開講式が行われました。この時はまだ参加者の皆さんに緊張の色が見られました。

② 現地に到着し虫除けスプレーを散布して、いよいよ出発です！採取場所目指して道なき道を歩きました。10分程度の道のりでしたが、慣れない山道を慎重に歩きました。

③ 鉱石の採取場所に到着しました！ズリと呼ばれる鉱山における採掘された鉱石から有用な部分を取り除いた残石が置かれた場所で、たくさんの水晶や黄銅鉱が採取できました。



④ 採取場所近くの大盛館に移動し、昼食をとらせていただきました。その後展示を見学し、昔の発掘の様子を勉強しました。

⑤ 昼食後は別のポイントで採集を行いました。はじめは衣服を濡らさないよう気をつけていた参加者も、最後には自ら清流に足を浸し採集に没頭していました。

1日目終了!!

1日目が無事終了しました！また明日がんばりましょう！

## 2日目



① 2日目は昨日採取した鉱石をクリーニングする作業から始まりました。鉱石を砕き、内部から新鮮な状態の鉱物を取り出し、研磨したり洗ったりして綺麗にしていきます。元気いっぱい、一所懸命にクリーニングに励んでいました。

② クリーニングが終わった鉱物を先生に見てもらいながら、博物館に展示できるような「標本」をつくる作業をしていきます。名前を調べ、構成する成分をラベルに表記していきます。見て触れて考えることがこのスクールで一番大切な学習です。

③ また参加者達はクリーニング作業をしながら、とても高い倍率で物体を観察できる電子顕微鏡で鉱石を観察しました。顕微鏡を自分で操作し結晶の構造を観察できるおそらく人生初の機会に、大変興味深そうな様子が印象的でした。

お疲れ様でした



④ 昼食後、渡辺先生から採取した水晶に関する授業を受けました。2日間を通して参加者は水晶などの鉱物を採取、クリーニング、観察、標本作成という研究の一連の流れを体験しました。連日朝早く、暑い中すべての学習を終えた皆さん、お疲れ様でした！



ご参加ありがとうございました！  
皆さんのよい思い出となれば幸いです！



イベント報告  
その1  
8月5日  
(火)

## 夏休みはあきたの ジオパークで遊ぼう!!



平成26年8月5日(火)、アルヴェ1階きらめき広場にて「夏休みはあきたのジオパークで遊ぼう!!」イベントに参加しました。竿燈期間中の夏休み真っ直中とあり、朝から大勢の方々にご参加いただきました。

鉱業博物館のブースでは秋田県内で採取された鉱物・化石・岩石の他、化石などの断面図を3Dで見ることが出来るシステムや、コントローラーを使って鉱山内を探検できる3D体験展示システムも展示しました。見学者は実際に触れることでその手触りやかたち、大きさに驚き、関心を示していました。

本館ブースは大変盛り上がり、プレゼントとして用意した100枚の特製スケールは午前中のうちに無くなるほどの盛況ぶりでした。



イベント報告  
その2  
8月8日  
(金)

## 秋田大学 子ども見学デー



平成26年8月8日(金)、毎年夏休み期間中に小学生を対象として秋田大学が行っている「秋田大学子ども見学デー」が開催されました。博物館コースには34名の方々に参加いただき、大変な盛り上がりでした。

本館では「鉱業博物館を見学しよう いろんな展示を見て触れてびっくり!」と題し、館内見学と、石割体験を企画しました。石割体験はとても好評で、たくさんの石の中から自分の好きな石を選ぶのに悩んだり、中々割れない石に悪戦苦闘したりする姿はとても楽しそうでした。参加者にはお土産として、自分で割った石はもちろん、玄武岩の文鎮や貝殻の化石などをプレゼントしました。

## 市民向け開放講座のお知らせ

当日の入館・聴講は無料です。

平成26年度 第2回鉱業博物館市民向け開放講座

### バーチャル鉱山実習システムで 鉱山内部を探検してみよう



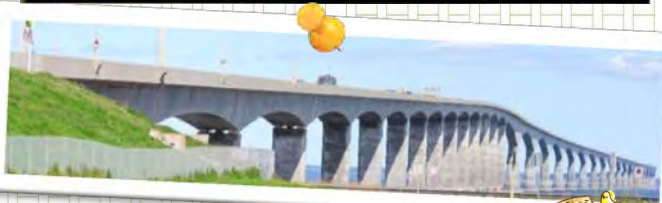
日時：平成26年9月3日(水)  
15:30~16:30

講師：安達 毅 氏(秋田大学国際資源学部教授)  
会場：鉱業博物館 3階講堂

今年4月、鉱業博物館に導入された学習システム「バーチャル鉱山実習システム」を一般の方々に初めて公開します。このシステムは通常入ることのできない鉱山開発の現場を疑似体験できる映像展示です。8mの大型スクリーンに映し出される大迫力の鉱山の様子は、まるでその場にいるかのような感覚を覚える程です。システム監修者である国際資源学部 安達教授が解説を行います。

平成26年度 第3回鉱業博物館市民向け開放講座

### アのプリンスエドワード島 (P.E.I.)に架かるカナダ連邦橋



日時：平成26年9月10日(水)  
15:30~16:30

講師：川上 洵 氏(鉱業博物館研究員)  
会場：鉱業博物館 3階講堂

カナダにおける20世紀最大の土木工事であるノーザンバーランド海峡横断橋建設を紹介しします。本橋は、カナダ本土と「赤毛のアン」の作者R. M. モンゴメリが生を受けた、プリンスエドワード島を連絡する全長13kmのコンクリート橋です。

